



## 平成30年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成30年11月13日

上場会社名 リリカラ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 9827 URL <https://www.lilycolor.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田 俊之  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 (氏名) 佐藤 伸男 TEL 03-3366-7845  
 四半期報告書提出予定日 平成30年11月14日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年12月期第3四半期の業績（平成30年1月1日～平成30年9月30日）

#### (1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年12月期第3四半期	24,418	0.8	△224	-	△264	-	△282	-
29年12月期第3四半期	24,227	△0.2	△45	-	△97	-	△74	-

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年12月期第3四半期	△22.94	-
29年12月期第3四半期	△6.05	-

#### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年12月期第3四半期	18,777		5,823			31.0
29年12月期	18,158		6,100			33.6

(参考) 自己資本 30年12月期第3四半期 5,823百万円 29年12月期 6,100百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年12月期	-	0.00	-	0.00	0.00
30年12月期	-	0.00	-	-	-
30年12月期（予想）	-	-	-	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成30年12月期の業績予想（平成30年1月1日～平成30年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	33,900	2.5	180	72.3	120	188.7	20	-	1.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年12月期3Q	12,662,100株	29年12月期	12,662,100株
② 期末自己株式数	30年12月期3Q	367,113株	29年12月期	366,391株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年12月期3Q	12,295,217株	29年12月期3Q	12,296,570株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想等の前提となる条件等については、P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境に改善が見られるものの、消費意欲に力強さは窺えず、米中の貿易摩擦や新興国の景気減速等、先行きが不透明な状況で推移いたしました。

インテリア業界におきましても、重要な指標である新設住宅着工戸数は、前年対比で不安定な状態で推移しており、予断を許さない状況となっております。

この様な環境のもとで、当社の売上高は前年同期比0.8%増の24,418百万円、営業損失は224百万円（前年同期は営業損失45百万円）、経常損失は264百万円（前年同期は経常損失97百万円）、四半期純損失は282百万円（前年同期は四半期純損失74百万円）となりました。

セグメント別の業績は以下のとおりであります。

#### ① インテリア事業

壁装材は3月に上質な空間づくりを実現する、リリカラのハイグレード・コレクション“リリカラ マテリアルズ”を新規発行、5月に新築・リフォーム・リノベーションなど住まいの様々なシチュエーションに対応する全点準不燃の住宅向け見本帳“V-ウォール”、下地の凸凹が目立ちにくい商品を100点厳選して収録し、きれいな仕上がりは、リフォームだけでなく新築にもおすすめの壁装材見本帳“らくらくリフォームPREMIUM”を発行、カーテンは7月にカーテン選びが楽しくなる！カーテンの豆知識やオーダーならではのスタイル提案がたっぷりの住宅向け見本帳“サーラ”を発行した他、壁装材見本帳“ウィル”、“ライト”、カーテン見本帳“ファブリックデコ”、床材見本帳“クッションフロア”、“エルワイタイル”等を増冊発行し拡販に努めましたが、売上高は前年同期比3.5%減の19,293百万円となり、セグメント損失は343百万円（前年同期はセグメント損失69百万円）となりました。

#### ② スペースソリューション事業

顧客企業のリニューアル、リノベーション、移転等に対する投資意欲の回復、顧客企業に対するより細やかなサービスの提供に努め、売上高は前年同期比21.0%増の5,124百万円となり、セグメント利益は前年同期比391.6%増の119百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第3四半期会計期間末の総資産は前事業年度末比618百万円増の18,777百万円となりました。

流動資産は前事業年度末比724百万円増の14,275百万円となりました。これは主に電子記録債権の増加（561百万円）、商品の増加（410百万円）によるものであります。固定資産は前事業年度末比105百万円減の4,502百万円となりました。これは主に土地（「有形固定資産」）の減少（112百万円）によるものであります。

負債総額は前事業年度末比895百万円増の12,953百万円となりました。流動負債は前事業年度末比1,208百万円増の11,828百万円となりました。これは主に固定資産購入等支払手形（「その他」）の増加（445百万円）、支払手形及び買掛金の増加（423百万円）、短期借入金の増加（405百万円）によるものであります。固定負債は前事業年度末比313百万円減の1,124百万円となりました。これは主に社債の減少（242百万円）によるものであります。

純資産は前事業年度末比276百万円減の5,823百万円となりました。これは主に利益剰余金の減少（282百万円）によるものであります。なお、自己資本比率は31.0%となりました。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年12月期の業績予想につきましては、平成30年2月9日に開示しました「平成29年12月期決算短信〔日本基準〕（非連結）」から変更しております。

詳細につきましては、平成30年11月13日開示の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

なお、実際の業績は、今後の様々な要因によって大きく差異が発生する可能性があります。今後、業績予想に関して修正の必要性が生じた場合には、適切に開示してまいります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年12月31日)	当第3四半期会計期間 (平成30年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,966,367	3,249,336
受取手形及び売掛金	5,374,426	5,561,430
電子記録債権	268,370	829,777
商品	2,453,773	2,863,815
仕掛品	85,945	258,120
その他	1,403,464	1,515,340
貸倒引当金	△1,546	△2,818
流動資産合計	13,550,801	14,275,002
固定資産		
有形固定資産	1,342,649	1,234,662
無形固定資産	38,099	66,030
投資その他の資産		
差入保証金	1,767,999	1,769,466
その他	1,515,406	1,490,041
貸倒引当金	△56,463	△57,999
投資その他の資産合計	3,226,942	3,201,509
固定資産合計	4,607,692	4,502,202
資産合計	18,158,493	18,777,205
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,699,602	9,122,712
短期借入金	273,500	678,668
1年内償還予定の社債	195,000	262,500
1年内返済予定の長期借入金	380,860	350,300
未払法人税等	67,948	31,622
賞与引当金	93,437	182,432
工事損失引当金	—	15,252
その他	909,182	1,185,013
流動負債合計	10,619,530	11,828,500
固定負債		
社債	497,500	255,000
長期借入金	458,050	396,470
退職給付引当金	309,890	283,120
資産除去債務	63,868	64,766
その他	109,642	125,636
固定負債合計	1,438,951	1,124,993
負債合計	12,058,482	12,953,494

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年12月31日)	当第3四半期会計期間 (平成30年9月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,335,500	3,335,500
資本剰余金	2,362,793	2,362,793
利益剰余金	343,342	61,303
自己株式	△60,429	△60,573
株主資本合計	5,981,206	5,699,023
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	118,805	124,687
評価・換算差額等合計	118,805	124,687
純資産合計	6,100,011	5,823,711
負債純資産合計	18,158,493	18,777,205

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年9月30日)	当第3四半期累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年9月30日)
売上高	24,227,763	24,418,225
売上原価	17,873,693	18,320,852
売上総利益	6,354,069	6,097,372
販売費及び一般管理費	6,399,374	6,321,454
営業損失(△)	△45,305	△224,082
営業外収益		
受取利息	1,070	1,024
受取配当金	5,463	5,762
不動産賃貸料	16,545	15,822
その他	11,397	9,509
営業外収益合計	34,475	32,118
営業外費用		
支払利息	17,563	12,603
手形売却損	24,663	20,076
電子記録債権売却損	14,896	15,048
不動産賃貸費用	16,311	16,425
その他	13,032	8,300
営業外費用合計	86,466	72,456
経常損失(△)	△97,296	△264,420
特別利益		
固定資産売却益	—	20,388
差入保証金返還益	19,000	—
独占禁止法関連引当金戻入額	55,890	—
特別利益合計	74,890	20,388
税引前四半期純損失(△)	△22,406	△244,031
法人税、住民税及び事業税	46,771	39,126
法人税等調整額	5,245	△1,119
法人税等合計	52,016	38,006
四半期純損失(△)	△74,422	△282,038

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。